



さかきっ子

学校教育目標

「かしこく・やさしく・たくましい
『さかきっ子』の育成」

学習発表会 10日

「まん延防止等重点措置」期間ということもあり、参集型ではなくオンラインによる学習発表会を実施しました。オンラインということもあり、どうしても画面が小さかったり、体育館の照明だけでは、児童の顔がはっきり映らなかつたりします。森先生や岡本先生が、うから館から借用した大型スポットライトを使って、できる限りの改善をしていただいたところです。特に岡本先生は、音響関係のプロです。大変助かりました。

また、オンライン関係は、町のICT支援員、教頭先生が、何度もテスト配信を重ねて本番を迎えました。

なお、4年生の「夢瑠音頭」の学習でお世話になった久重地区の方々には、DVDにして、後日コロナが落ち着いた頃に見ていただきたいと思っています。12日(土)の熊日新聞に「夢瑠音頭」が掲載されましたので、そちらもご覧いただきたいと思っています。



どの学年発表内容も工夫し、練習もしっかりできていたので、大変素晴らしい学習発表会になりました。ありがとうございました。

木について学ぶ授業 6年 9日

6年生の木工教室がありました。例年であれば、玉名地域振興局林務課、大工さん方が数名来て、児童に指導していただきながら、本立てを製作していました。しかし、今年は「まん延防止等重点措置」期間のため、材料だけの提供で指導者は派遣できないとのことでしたので、担任と森先生の2人で指導することになりました。

そこで、木工も得意とされており、昨年も卒業式の立て看板を製作いただいた、教育委員の松本先生に指導をお願いしたところ、快諾いただきました。当日は、松本先生から、製作の順番、釘の打ち方、角の合わせ方など丁寧に指導していただいたり、釘打ちを失敗したときに、板を外して釘を抜いていただいたりしたおかげで、全員が立派に作品を仕上げることができました。

ありがとうございました。



災害時非常食の贈呈 10日

南関町社会福祉協議会様から、全校児童に災害時の非常食(レトルト食品)をいただきました。これは、賞味期限が近くなった災害時非常食をフードロスにならないよう町内の各学校に寄贈いただいたものです。学校代表として、6年田中君、横枕さんが受け取りました。

各家庭で熊本地震や自然災害について考えたり、自分の家の備えを確かめたりする機会になればと思います。